

令和元年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-02-01	
施設名	防災スポット			
所在地	町屋三丁目15番6号（全10か所）			
部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
	建築	161,868	国・都	33,046
	増改築①		区債	0
	増改築②		一般財源	128,822
併設施設				
竣工年月日	-		常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	-	職員数	0	0
構造	広場	階層	-	
面積	敷地面積	約1,300㎡		
	延床面積	㎡		
設置目的・経緯	オープンスペースの確保や地域における初期消火、救助活動の促進を図る。			
関連部署	防災課（防災課所有施設有）、道路公園課（整備工事）			
根拠法令等 設置条例	防災都市づくりに資するオープンスペース用地の取得に関する指針・荒川区防災スポットの整備に関する基準			
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ
駐輪場の状況	無	対応状況	<input checked="" type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	災害時だけでなく日頃から慣れ親しんでいただけるよう、協定により地元町会が日常の管理を行い、区は職員及び一部委託により施設管理を行う。 ・全10か所 ※H31年4月1日現在					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	整備箇所数（累計）	-	3	9	10	12
に指定 に係る 費用等						
備考						

**III 財務諸表**

(単位:千円)

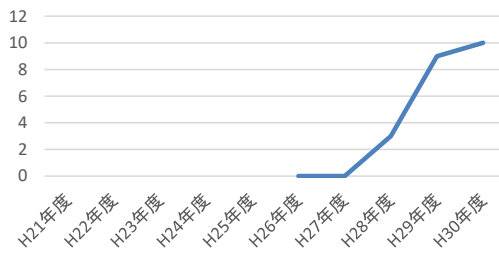
行政コスト計算書		勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
行政コスト計算書	費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
		物件費	242	1,992	1,750	国庫支出金	34,336	11,286	▲ 23,050
		維持補修費	0	1,150	1,150	都支出金	17,060	5,643	▲ 11,417
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	4	4	使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	526	886	360	その他	0	0	0
		不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	51,396	16,929	▲ 34,467
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 17,866	3,488	21,354
		その他行政費用	68,494	9,409	▲ 59,085	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	69,262	13,441	▲ 55,821	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 17,866	3,488	21,354
		特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 17,866	3,488	21,354		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
		有形固定資産	484,319	583,525	99,206	賞与引当金	0	0	0
		土地	435,912	534,424	98,512	その他の流動負債	0	0	0
		建物	0	0	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
		工作物等	48,933	50,513	1,580	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 526	▲ 1,412	▲ 886	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	484,319	583,525	99,206
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	484,319	583,525	99,206		
資産の部合計	484,319	583,525	99,206	負債及び正味財産の部合計	484,319	583,525	99,206		
備考	行政費用は全て防災スポット整備費である。物件費は、清掃業務、樹木剪定業務等、維持管理に係る経費である。								

指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	0.0	1	2.8	
管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	75,621	131,178	25,456	
1日当たりコスト(円)	-	109,392	189,759	36,825	
区民1人当たり年間コスト(円)	-	187	325	63	
備考	前年度と比較して各コストが減少をしている。これは行政費用の減少に対し施設整備数(3か所→10か所)が増加したためである。				

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名: )					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	防災区民組織によるスポットを利用した活動	目標値	-	-	-	3
	実績値	-	-	-	-	2
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止					
管理形態の変更の推移	● 現状維持 ○ その他( )					
	○ 有 (変更内容: )					
	● 無					
利用者・地域のニーズ	防災区民組織による防災用資機材置き場としてのニーズが高い。					
現状・課題	○協定により地元町会が日常の管理を行っているが、災害時において防災区民組織による初期消火、救助活動の有効な拠点になるよう住民に周知するとともに、町会による防災スポットの活用検討が望まれる。					
課題に対する現時点での考え	○現状の活動状況を踏まえ、必要な意識啓発を行う。					
議会、利用者等からの意見						

整備箇所数(累計)



用地取得の機会を捉え、着実に整備数を増やしている。